

2024年3月期第1四半期決算において高い関心が予想される事項

Q1：今期の業績予想に対する進捗度をどのように評価しているか？

毎期見られる傾向ではありますが、不動産会社のビジネスサイクルとして年度の後半にシステム導入が進みやすいことに加え、SaaSの特徴として月を重ねるほど売上は積み上がりますので、例年年度後半になればなるほど売上も利益も大きくなる傾向にあります。第1四半期の進捗率としては例年どおりの傾向と見ており、売上・利益計画、業績予想もそのような特性を踏まえたくえで策定していることから、業績予想については期初予想どおりに達成可能とみております。

なお、第1四半期では経常利益が39百万円（前年同期比+98.8%）と増益しておりますが、こちらは締結済みの為替予約の期末時価評価の為替差益によるものであります。当社のクラウド・SaaSのサービスインフラ基盤は、主として米国Amazon社の提供するAWS（Amazon Web Services）上で運用しサービスを提供しておりますが、同社との取引は米ドル建であることから、為替変動リスクに備えて、為替予約等を活用しながら費用の安定化を図っております。

Q2：中堅・大手の不動産企業への新規導入が続いているようだが、要因は何か？

コロナ禍からのDX推進の流れに加え、賃貸住宅管理業法の施行等、不動産関連領域における法改正により、賃貸住宅管理業者の法定義務項目が明記されたことや、デジタル改革関連法案に関連して宅建業法において電子契約解禁などにより、システムでの対応に期待される業務が増えている、また今後も増えるであろうという認識が広がってきております。従来はオンプレ版をカスタマイズして利用していた不動産会社においても、SaaSの方が法改正に適切にキャッチアップしやすく、都度カスタマイズを重ねていくシステム運用は機動力に欠ける、という声が以前より大きくなってきていると実感しております。

Q3：インボイス対応とは具体的にどのような機能を実装していくのか？

2023年10月に、消費税の仕入税額控除の方式の新しいルール、インボイス制度（適格請求書等保存方式）が導入される予定です。インボイス制度については、当社の主要な顧客である不動産管理会社においても、事業用不動産の賃貸借、管理物件の清掃・修繕等の委託先からの請求書の受領、不動産オーナー向けの管理報酬・修繕維持費用等の請求書の発行など様々な対応が必要となります。

当社では、2023年3月に制度対応への第一弾として賃貸管理システム「いい生活賃貸管理クラ

ウド」に「適格請求書発行事業者登録番号」の入力枠を追加し、2023年7月に第二弾としてインボイス制度に対応した賃貸借契約テンプレートの提供を開始しております。

2023年10月までに、標準機能としてのバージョンアップ、追加オプション機能含めて、インボイス対応帳票テンプレートの追加や、インボイス制度に対応した消費税額計算機能の追加など、対応が完了するように準備を進めて参ります。

当社としては、SaaSでの対応が期待される領域でありビジネスチャンスとなり得る、と考えており、対応を進める予定であります。

Q4：直近のIR活動について知りたい。

2023年6月に[株式会社フィスコから最新の企業調査レポート](#)が発行されたほか、非財務情報の開示として当社で働くメンバー、カルチャー、事業に込める想い等について幅広く情報発信をする[公式 note](#)にて社内の情報を発信しております。

引き続き、当社の事業価値及び内在的価値をより広く知っていただくために様々な情報発信を実施してまいります。

当第2四半期には2023年8月23日（水）に[個人投資家向け説明会](#)も予定しております。当社に関してより深く知っていただく機会としていただきたいと考えております。

以上

【免責事項】

本発表において提供される資料及び情報は、当社グループの経営方針や財務情報をご理解いただくものであり、当社株式の購入、売却等の投資勧誘を目的にしたものではありません。

当資料に掲載している情報については細心の注意を払っておりますが、その正確性、最新性、有用性その他一切の事項に関していかなる保証も行わないものとさせていただきます。当資料に掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん等があった場合において、そのために生じたいかなる損害に対しても当社は一切の責任を負いません。

当資料に掲載している情報の一部には、現時点における当社の計画、戦略、将来の業績見通しに関する記述を含みます。当該記述は現在入手可能な情報の分析及び経営者の判断に基づくものであり、潜在的なリスクや不確実性を内包しております。将来の業績は経営環境の変化等により、実際の結果と異なる可能性があります。また将来の見通しに関する記述は、発表日以降の事実等に基づいて随時修正または更新されるものではありません。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社いい生活 IR 担当

e-mail: ir.info@e-seikatsu.co.jp